

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	560 西部公民館等管理運営事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	社会教育課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	06 項 社会教育費	03 目	公民館費
	予算事業名	基本事業(事業1)	西部公民館等管理運営費	細事業名(事業2)	西部公民館等管理運営事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度	昭和59年度	終了予定年度		
事業の目的	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。				
事業の概要	公民館の施設維持管理事業 公民館活動に供するため、西部・白須賀公民館における各種委託管理を実施。				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	非常照明修繕など維持修繕や管理運営を実施。						
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費(A)	当初予算額	11,123 千円	10,301 千円	10,754 千円		
		決算(見込)額	10,498 千円	11,046 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	千円		
		一般財源	10,498 千円	11,046 千円	10,754 千円		
	人件費(B)		11,811 千円	7,503 千円	7,339 千円		
	人工(職員数の内訳)		1.6 人	1.0 人	1.0 人		
トータルコスト(A)+(B)		22,309 千円	18,549 千円	18,093 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	施設利用者数		人	目標	48,000	48,500	48,500
				実績	48,452	41,245	千円
		達成度	100.9%	85.0%	千円		

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	<p>必要性</p> <p>有効性</p>
------	---	-----------------------

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	施設の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかけないようにする。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No.	575 ホーム施設管理 (勤労青少年ホーム管理運営費)			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	社会教育課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	06 項 社会教育費	05 目 勤労青少年ホーム費	
	予算事業名	基本事業 (事業1)	勤労青少年ホーム管理運営費	細事業名 (事業2)	ホーム施設管理 (勤労青少年ホーム管理運営費)
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	
事業期間	開始年度		終了予定年度		
事業の目的	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。				
事業の概要	勤労青少年ホームの維持管理を行う。				

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	勤労青少年の福祉の増進のため施設の維持管理を行った。						
課題	建物の老朽化。ホームの在り方を検討する必要がある。						
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
		決算(見込)額	4,181 千円	4,345 千円	3,842 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など					
		一般財源	3,854 千円	3,976 千円	3,842 千円		
	人件費 (B)	17,143 千円	14,585 千円	14,379 千円			
	人工 (職員数の内訳)	2.2 人	1.9 人	1.9 人			
	トータルコスト (A) + (B)	20,997 千円	18,561 千円	18,221 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	施設利用者数		人	目標	9,000	9,000	9,000
			実績	8,568	8,592		
達成度			95.2%	95.5%			

## 3. 評価 (Check)

総合判定	<p style="font-size: 24px; font-weight: bold; margin: 0;">B</p> <p style="margin: 0;">「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」</p> <p style="font-size: 18px; margin: 5px 0 0 20px;">《判定理由》</p> <p style="margin: 0;">勤労青少年の余暇の利用や教養を身につけるためには必要である。</p>	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善 (その他)
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	施設の劣化の状況等に応じて適切に保全する

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	594 北部地区多目的研修施設管理運営事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	社会教育課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	06 項 社会教育費	08 目 多目的研修施設費	
	予算事業名	基本事業(事業1)	地区多目的研修施設管理運	細事業名(事業2)	地区多目的研修施設管理運営
実施主体		実施方法		対象	
事業期間	開始年度	昭和57年度	終了予定年度		
事業の目的	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。				
事業の概要	北部地区多目的研修集会施設の維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	維持修繕や管理運営を実施。					
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。					
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	事業費(A)	当初予算額	9,292 千円	8,581 千円	8,543 千円	
		決算(見込)額	10,662 千円	8,573 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	千円	
		一般財源	10,662 千円	8,573 千円	8,543 千円	
	人件費(B)		1,181 千円	750 千円	734 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.2 人	0.1 人	0.1 人	
トータルコスト(A)+(B)		11,843 千円	9,323 千円	9,277 千円		
活動指標	内容	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	施設利用者数	人	目標	14,000	15,000	15,000
			実績	14,758	14,801	千円
	達成度		105.4%	98.7%		

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	<div style="text-align: center;"> <p>必要性</p> <p>有効性</p> </div>
	《判定理由》 地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	594
	今後の取組内容(課題に対する改善等)	施設の部位・設備の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	596 南部地区構造改善センター管理運営事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	社会教育課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	06 項 社会教育費	08 目 多目的研修施設費	
	予算事業名	基本事業 (事業1)	地区構造改善センター管理運営	細事業名 (事業2)	地区構造改善センター管理運営
実施主体		実施方法		対象	
事業期間	開始年度	平成6年度	終了予定年度		
事業の目的	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。				
事業の概要	南部地区構造改善センターの維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。				

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	維持修繕や管理運営を実施。						
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費 (A)	当初予算額	9,277 千円	9,049 千円	9,649 千円		
		決算 (見込) 額	9,512 千円	8,707 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	千円		
		一般財源	9,512 千円	8,707 千円	9,649 千円		
	人件費 (B)		1,181 千円	750 千円	734 千円		
	人工 (職員数の内訳)		0.2 人	0.1 人	0.1 人		
トータルコスト (A) + (B)		10,693 千円	9,457 千円	10,383 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	施設利用者数		人	目標	33,300	33,370	33,370
				実績	37,072	36,905	千円
			達成度	111.3%	110.6%	千円	

## 3. 評価 (Check)

総合判定	<p style="text-align: center;">A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	---	---

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	施設の部位・設備の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)


## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No.	605 社会体育振興事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	01 目	保険体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	保健体育総務関係経費	細事業名 (事業2)	社会体育振興事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度		終了予定年度		
事業の目的	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。				
事業の概要	①スポーツ推進審議会 スポーツ推進審議会委員の意見を聞いて、スポーツ推進計画の見直しを平成25年度までに定める。 ②スポーツ推進委員 各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。				

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	①「スポーツや運動に関する意識調査」の結果に基づき、平成26年度から平成32年度までの計画の見直しを行った。 ②早起きウォーキング、ニュースポーツの講習会や大会などを開催した。また、大会を行っているニュースポーツ種目の名称を変更した。						
課題	②参加者が固定化傾向で、新しい参加者が少なくなっている。						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費 (A)	当初予算額	17,018 千円	17,530 千円	16,252 千円		
		決算 (見込) 額	15,875 千円	16,352 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	0 千円		
		一般財源	15,875 千円	16,352 千円	16,252 千円		
	人件費 (B)		3,241 千円	6,410 千円	4,213 千円		
	人工 (職員数の内訳)		0.4 人	0.8 人	0.5 人		
トータルコスト (A) + (B)		19,116 千円	22,762 千円	20,465 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	ニュースポーツ参加人数		人	目標	1,040	1,250	1,250
				実績	1,200	1,046	
		達成度	115.4%	83.7%			

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。	必要性 有効性  優先性 効率性
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、より充実を図りながら事業を実施する。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	606 運動公園等維持管理事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	01 目 保険体育総務費	
	予算事業名	基本事業(事業1)	運動公園等維持管理費	細事業名(事業2)	運動公園等維持管理事業
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託	対象	全市民
事業期間	開始年度	昭和55年度	終了予定年度		
事業の目的	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。				
事業の概要	平成55年4月に庭球場が供用開始したのを皮切りに、平成57年4月に野球場、平成62年5月に陸上競技場・弓道場、平成63年5月に児童広場、その後夜間照明が付設された。この他、北部地区運動広場や梶田多目的運動広場がある。				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	運動公園入口舗装の修繕や弓道場電撃殺虫剤の取り替えなどを行った。					
課題	基本計画に上がっている各種改修工事、北部地区運動広場防球ネット張替などが先送りされ、実現の見通しが立たない。					
コスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費(A)	当初予算額	26,416 千円	25,319 千円	27,074 千円	
		決算(見込)額	28,280 千円	23,118 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	2,291 千円	2,410 千円	2,033 千円	
		一般財源	25,989 千円	20,708 千円	25,041 千円	
	人件費(B)	2,161 千円	2,671 千円	2,107 千円		
	人工(職員数の内訳)	0.3 人	0.3 人	0.3 人		
トータルコスト(A)+(B)	30,441 千円	25,789 千円	29,181 千円			
活動指標	内容	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
指標	利用者数 60,000人	人	目標	58,000	59,000	60,000
			実績	58,299	59,817	千円
		達成度	100.5%	101.4%	千円	

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p style="text-align: center;">A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p style="text-align: center;">《判定理由》</p> <p>基本計画に掲げた事業が、年次ごとに着実に進展できるように見直しを図りながら進める。</p>	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	---	---

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●基本計画に基づいた計画的な建替えや改修を随時進めることが必要である。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	607 みなと運動公園維持管理事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	01 目 保険体育総務費	
	予算事業名	基本事業 (事業1)	運動公園等維持管理費	細事業名 (事業2)	みなと運動公園維持管理事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度	昭和43年度	終了予定年度		
事業の目的	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。				
事業の概要	国有地を国から無償で借用し、昭和43年6月より供用開始した。 国有財産無償貸付契約期間： H23. 4. 1~H28. 3. 31 野球場、多目的広場（夜間照明付）児童遊園地				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	外周フェンスの修繕を行った。					
課題	観覧席の改修、野球場バックスクリーンなど修繕していく施設が多い。					
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	事業費 (A)	当初予算額	7,244 千円	7,357 千円	6,712 千円	
		決算(見込)額	8,009 千円	6,033 千円	6,000 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	642 千円	671 千円	607 千円	
		一般財源	7,367 千円	5,362 千円	6,105 千円	
	人件費 (B)		2,161 千円	2,137 千円	2,107 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.3 人	0.3 人	0.3 人	
トータルコスト (A) + (B)		10,170 千円	8,170 千円	8,819 千円		
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	利用者数 16,000人	16,000人	目標	16,000	16,000	16,000
			実績	13,724	13,700	13,700
			達成度	85.8%	85.6%	85.6%

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 国有財産用地であるみなと運動公園は、現行の内容で保全を図りながら、継続していく。	
------	---	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●みなと運動公園の土地は国有財産であるので、大幅な事業の展開はできないが、年次計画を定め、さらなる点検・整備を進める。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	608 新居社会体育施設管理運営事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般	会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	01 目 保険体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	新居社会体育施設管理運営費	細事業名 (事業2)	新居社会体育施設管理運営事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度	昭和52年度	終了予定年度		
事業の目的	新居社会体育施設の維持管理に努め、市民が安全で安心して利用できるようにする。				
事業の概要	旧体育館の解体工事を終え、新体育館の建設（鉄筋コ・2階建、1,986、60m <sup>2</sup> ）に着手し、26年8月までに完成する。新居庭球場、弓道場については、従来どおり利用の開放を継続する。				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	旧体育館を取り壊し、平成26年8月までに新体育館を同一場所に建設する。平成25年度中は、新居地域センターで受付業務を行った。						
課題	新体育館の完成までに利用しやすいよう検討するとともに使用料の見直しをする必要がある。						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費(A)	当初予算額	55,145 千円	217,475 千円	415,469 千円		
		決算(見込)額	38,866 千円	195,370 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	21,698 千円	177,974 千円	162,726 千円		
		一般財源	17,168 千円	17,396 千円	252,743 千円		
	人件費(B)		3,241 千円	2,138 千円	2,107 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.4 人	0.3 人	0.3 人		
トータルコスト(A)+(B)		42,107 千円	197,508 千円	417,576 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	利用者数	65,000人	人	目標	65,000	65,000	33,000
				実績	55,320	6,793	
		達成度	117.5%	956.9%			

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>新体育館を建設中のため、利用者は学校施設等で活動を行っている。今後は、有効利用するために利用形態等を実施する必要がある。</p>	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●新体育館の完成までに利用形態を検討するとともに使用料の見直しをしていく。



# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	609 複合運動施設管理運営事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	01 目 保険体育総務費	
	予算事業名	基本事業(事業1)	コミュニティプラザ管理運営費	細事業名(事業2)	複合運動施設管理運営事業
実施主体	市	実施方法	指定管理	対象	全市民
事業期間	開始年度	平成12年	終了予定年度		
事業の目的	住民サービスの向上と経費の削減を図るため、民間の指定管理制度を導入する。				
事業の概要	施設の管理運営は指定管理者が行うが、50万円以上の修繕と備品の購入は市が直接行う。(指定期間：H23.4.1～H28.3.31 指定管理者：コナミスポーツ&ライフ・東海ビル管理グループ) 28年度以降も指定管理者による運営を行う。				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	子ども水泳教室を増設、ヨガ・健康チェックの教室を新設し、参加者増が見られた。修繕では、水風呂用空冷チラーの取り替えなどを行った。
課題	大人の教室の参加者が不足がちなので、広く集客できるよう働きかけを行う。

		平成24年度	平成25年度	平成26年度		
コスト	事業費(A)	当初予算額	151,408 千円	149,646 千円	161,889 千円	
		決算(見込)額	152,634 千円	155,024 千円	千円	
	財源内訳	※国・県補助金など	千円	千円	0 千円	
		一般財源	152,634 千円	155,024 千円	161,889 千円	
	人件費(B)	3,241 千円	2,137 千円	2,107 千円		
	人工(職員数の内訳)	0.4 人	0.3 人	0.3 人		
	トータルコスト(A)+(B)	155,875 千円	157,161 千円	163,996 千円		
活動指標	内容	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
		利用者人数(レジャープール、トレーニングルーム、浴室、メインアリーナ、サブアリーナ) 300,000人	人	275,000	275,000	300,000
			達成度	101.4%	108.9%	

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>民間事業者の持つ能力を活用することにより、住民サービスの向上と管理経費の削減を目指しているが、利用者の増加は見られるものの光熱水費に関しては、単価の上昇に伴い、コストが増大傾向にある。</p>	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	--	---

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●誰でも参加できる楽しいイベントとなるよう教室内容のリニューアルと新設種目を要望していく。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	610 スポーツ普及推進及び育成事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	02 目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業(事業1)	スポーツ活動推進費	細事業名(事業2)	スポーツ普及推進及び育成事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度		終了予定年度		
事業の目的	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。				
事業の概要	スポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを知ってもらうと同時に、心身ともに健やかな市民を育成し、「生涯スポーツ」の振興を図る。また、誰でも参加できる市民大会を湖西市体育協会に運営委託する。				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	子ども泳教室等は株式会社コナミスポーツ&ライフ、ヨガ教室は西部公民館に移管し、気功太極拳など8種目、12教室を行った。また、市スポーツ大会事業21大会を体育協会へ委託し、スポーツ少年団に6種目27回交付金を交付した。						
課題	教室によって参加者数にばらつきがあるため、市民アンケートによって教室内容を検討する必要がある。						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費(A)	当初予算額	5,481 千円	5,251 千円	5,203 千円		
		決算(見込)額	6,207 千円	6,727 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	260 千円	252 千円	252 千円		
		一般財源	5,947 千円	6,475 千円	4,951 千円		
	人件費(B)		4,321 千円	4,273 千円	5,267 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.6 人	0.6 人	0.7 人		
トータルコスト(A)+(B)		10,528 千円	11,000 千円	10,470 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	受講者数	8,200人	人	目標	8,000	8,200	8,200
				実績	8,048	7,526	
		達成度		100.6%	91.8%		

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●スポーツ教室については、市民の要望をアンケート等で把握し、他の施設での講座の開設状況を配慮しながら、より多くの参加が得られるように検討する。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	614 コーちゃんフェスティバル			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	02 目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業(事業1)	スポーツ活動推進費	細事業名(事業2)	コーちゃんフェスティバル
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度		終了予定年度		
事業の目的	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。				
事業の概要	誰でも手軽に出来るスポーツイベントの開催を通して、市民ふれあいや心身の健康を図る。 ・NO. 1イベント(11種目) ・体力測定・健康チェック・ウォーキング				

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	2歳から76歳までの幅広い年齢層の参加者があった。 湖西NO. 1イベント 150人 体力測定・健康チェック86人・ウォーキング45人						
課題	「ふれあいを主体としたスポーツイベント」であるため、事前申し込みはしておらず、各種クラブに呼びかけているものの大幅な参加増は得られていない。						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費(A)	当初予算額	153 千円	153 千円	154 千円		
		決算(見込)額	113 千円	124 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	0 千円		
		一般財源	113 千円	124 千円	154 千円		
	人件費(B)		2,161 千円	2,137 千円	2,633 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.3 人	0.3 人	0.3 人		
トータルコスト(A)+(B)		2,274 千円	2,261 千円	2,787 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	参加人数	300人	人	目標	150	300	300
				実績	227	281	
		達成度	151.3%	93.7%			

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》	必要性 有効性 優先性 効率性
	誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得たが、競技種目への参加者が少ない。	

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●幅広い年齢層から参加してもらっているが、さらなる参加者の増加を図る必要があるため、種目、PR方法等を検討する。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	615 静岡県市町対抗駅伝競走大会				
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般	会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	02 目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業(事業1)	スポーツ大会費		細事業名(事業2)	静岡県市町対抗駅伝競走大会
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	特定の市民 候補選手
事業期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度			
事業の目的	県内全市町が参加する駅伝大会に出場し、選手及び関係者の交流を図るとともに、競技力の向上と本市のPRに努める。					
事業の概要	湖西市内の小・中学校から候補選手及び実行委員を推薦してもらい、一般を含め練習会を行い、代表選手は選考会を経て選出、高校生・一般は各種大会や記録会のタイムを参考にして選手を選出する。					

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	大会運営を市大会実行委員会に委託した。 大会では、市の部において27チーム中第12位であった。						
課題	中学校に陸上部がない学校があり、候補選手の選出が均一化しておらず、児童・生徒数の減少により候補選手が減少傾向にある。						
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
		決算(見込)額	1,749 千円	1,616 千円	1,517 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	千円		
		一般財源	1,259 千円	1,266 千円	1,517 千円		
	人件費(B)		3,241 千円	3,205 千円	3,687 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.4 人	0.4 人	0.5 人		
	トータルコスト(A)+(B)		4,500 千円	4,471 千円	5,204 千円		
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	強化練習回数 参加人数	35回 70人	回 人	目標	30 70	30 70	35 70
				実績	28 62	40 66	
	達成度			93.3% 88.6%	133.3% 94.3%		

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>学校からの推薦による候補選手は児童・生徒の少子化に伴い、減少傾向にあるが、関係スタッフの熱意と努力により顕著にその成果が出てきている。</p>	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	---	---

## 4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	●ジュニア世代から一般まで選手の発掘、育成を図りながら、市民にも広く関心を持っていただくためにも必要な大会なので、引き続き継続して実施する。

平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	616 湖西市駅伝大会				
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち			担当部 教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課 スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	02 目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業(事業1)	スポーツ大会費	細事業名(事業2)	湖西市駅伝大会
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	特定の市民 スポーツ愛好者
事業期間	開始年度	昭和39年度	終了予定年度		
事業の目的	競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民の触れ合いを深め、心身の健康を図る。				
事業の概要	参加資格：一般・高校男子・一般女子及び高校女子・中学男子・中学女子・特別参加 コース：男子21.53km(7区間)女子19.87km(7区間)				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	参加チーム：93チーム(一般33・高校男子15・中学男子12・特別参加19・一般及び高校女子6・中学女子8)					
課題	次年度の第51回大会は、合併5周年記念事業として計画する。また、男子に比べて女子の参加率が低いため、女子の参加を広く呼びかける。					
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	事業費(A)	当初予算額	2,098 千円	2,141 千円	2,380 千円	
		決算(見込)額	1,645 千円	1,593 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	478 千円	456 千円	470 千円	
		一般財源	1,167 千円	1,137 千円	1,910 千円	
	人件費(B)		2,678 千円	2,279 千円	1,877 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.3 人	0.3 人	0.2 人	
トータルコスト(A)+(B)		4,323 千円	3,872 千円	4,257 千円		
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	参加部門数	90チーム	チーム	90	90	90
			達成度	97.8%	103.3%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 平成23年度から市外からの参加チーム数を20チームに制限したことにより、市内チームがエントリーしやすくなった。今後は、参加しやすい距離、チーム編成を考慮しながら、実施をしていく。	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	--	---

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	●ウインタースポーツとして半世紀実施してきた市駅伝大会は、多くの市民ランナーが参加する人気のある事業のため、引き続き継続して実施する。また、平成26年度は合併5周年となるため、記念大会として内容を検討する。

# 平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	617 室内棒高跳湖西大会			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する		担当課	スポーツ推進課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	07 項 保険体育費	02 目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ大会費	細事業名 (事業2)	室内棒高跳湖西大会
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度		終了予定年度		
事業の目的	日本陸連公認の体育施設を活用し、日本トップクラスの選手を招集して開催する。また、近隣中、高校生のレベルアップを狙い、記録会を開催する。				
事業の概要	新居体育館の室内棒高跳日本陸連公認認定に尽力した故安田矩明氏と2大会連続のオリンピックで銀メダルを獲得した西田修平氏を偲び、国内のトップジャンパーが一堂に集い、大会を行う。				

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	今回2回目のアメニティプラザメインアリーナでの開催となりました。大会参加選手（男子：9名、女子：6名）、記録会参加選手（高校・一般男子：30名、中学男子：29名、女子：23名）があった。
課題	環境が整ったアメニティで有効活用すること、また大会の観客の集客数を増加することが必要である。

		平成24年度	平成25年度	平成26年度		
コ	事業費 (A)	当初予算額	228 千円	174 千円	273 千円	
		決算 (見込) 額	325 千円	190 千円	千円	
ス	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	千円	千円	0 千円	
		一般財源	325 千円	190 千円	273 千円	
ト	人件費 (B)		2,161 千円	2,137 千円	2,107 千円	
	人工 (職員数の内訳)		0.3 人	0.3 人	0.3 人	
	トータルコスト (A) + (B)		2,486 千円	2,327 千円	2,380 千円	
活	内容	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
動 指 標	参加人数： 大会 15人 (男子9人・女子6人) 記録会 78人 観客数：400人	チーム	目標	80	80	80
			実績	400	400	400
		達成度	83 350	86 350	87.5% 87.5%	

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 選手達は、環境の整ったアメニティプラザに会場が変更されたことにより、競技力向上につながっているが、市民からすると会場までの公共交通機関がないため、不便をきたしている。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●日本のトップ選手が集う大会を開催することがほとんどない中、毎年少ない市費で開催できるため、引き続き継続して実施する。